

# 取扱説明書

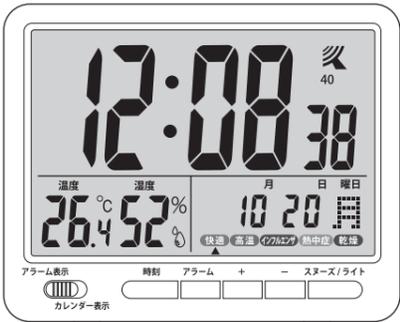
保証書付き

## 多機能中型電波デジタル置き時計

ACBE35WH

単4形 乾電池 × 2本 (別売品)

- 充電式電池は使えません。



この度は弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

## 保証書

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従って正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に製品をお持込みになり本書をご提示のうえ交換をご依頼ください。

品名 型番	多機能中型電波デジタル置時計  ACBE35WH
保証 期間	お買い上げ日  年 月 日 より1年間
お客様 ご氏名	様
ご住所	〒
お電話 番号	
販売店 印/ シール	住所・店舗名・電話番号

※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて無料交換をお約束するものです。ご記入されたお客様個人情報は交換の際にのみ使用するものでそれ以外は一切使用することはありません。

お問い合わせ先  
株式会社アリアス  
http://www.alias-cop.jp/  
〒103-0015  
東京都中央区日本橋箱崎町44-1  
イマス箱崎ビル7F  
※お問い合わせの際には型番をお伝えください。



## 安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

**警告** 死亡または重症を負うおそれがある内容

### <製品について>

- 小さなお子様の手の触れない場所で使用してください。けがの原因になります。

### <電池について>

- 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破損の原因となります。
- 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池の液をなめた場合、または電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

### <梱包用ポリ袋について>

- 窒息するおそれがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

### <液晶パネルについて>

- 液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶（液状）が漏れたり、ガラス破片が飛び散ることがありますので、十分注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- (1) 皮膚に付着した場合  
付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
- (2) 目に入った場合  
きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- (3) 飲み込んだ場合  
水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

**注意** けがをしたり家財に損害を与えるおそれがある内容

### <製品について>

- 本体の分解や改造をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 使用済みの本体を火中に投入しないでください。液漏れや発火、破裂の原因になります。
- 高温や低温になる場所、窓辺や車内など直射日光のあたる場所、強い磁気のある場所、激しい振動のある場所、火気の近くや加熱物の近くでの使用や保管はしないでください。変形や変質、故障の原因になります。
- 水に浸けたり、水をかけたり、本体を丸洗いはしないでください。ショートや感電の原因になります。
- お手入れにシンナーやベンジンなど揮発性溶剤は使用しないでください。変形や変質、変色の原因になります。
- 振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。落下や転倒により、けがをししたり器物を破損させるおそれがあります。

### <電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破損により、本製品の故障やけがのおそれがあります。

- (1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていてもすべて新しい電池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命が切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりするおそれがあります。
- (2) 電池は必ず本書で指定した極から入れてください。また、⊕、⊖を正しく入れてください。正しく入れないと漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (3) 電池の⊕、⊖を針金などで接続したり、また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち込んだり、保管しないでください。電池がショート状態となり、過大電流が流れたりして、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (4) 新しい電池と使用した古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (5) 絶対に充電しないでください。電池は充電式ではありません。充電すると絶縁物や内部構造などを損傷させたり、漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (6) 使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。使い切った電池を機器に接続したまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより、漏液、発熱、破裂、機器が損傷するおそれがあります。
- (7) 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしないでください。電池がショートし漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (8) 電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えないでください。漏液、発熱、破裂のおそれがあります。
- (9) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (10) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (11) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れている場合があります。その場合は、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (12) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

### <分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがのおそれがあります。

### <製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

## 必ずお読みになってからご使用ください

### 使用上のご注意

#### <温度表示について>

- センサーが時計内部にあるため、製品周囲の温湿度が変化しても表示が変わるまで時間がかかります。
- 温度は環境温度を自動で検知しています。通常測定範囲は0～50℃の範囲となります。
- 湿度は環境湿度を自動で検知しています。通常測定範囲は20～95%の範囲となります。

#### <LEDについて>

- 本製品はバックライトにLEDを使用しているため、その性能上で使用開始時より明るさが徐々に低下したり、色合いに影響することがあります。

#### <液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなる場合があります。
- 次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。
  - ・表示部のシールをはがしたり、乾いた布などでふいたとき
  - ・指などで液晶パネルを押したとき

### 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れをおこすことがあります。

また本製品は業務用ではありません。

- 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
- 温度が-10℃以下になる所。  
プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ちり、ほこりの多い所。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや強い磁気のある所。  
磁力の影響で、進み・遅れが生じたり時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気が多い所。また水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など、多くの油を使用する所。
- ビニール系素材の壁、敷物などのうえ。  
壁や敷物、および本製品が汚れたり痛むことがあります。
- 温度や湿度の変化が激しい所。  
寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。

本製品はテレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
  - 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
  - テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く。
  - 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所。
  - 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）。
  - スチール机など、金属製の家具の上や近く。
  - その他、電波ノイズを発生させるものの近く。
- ※電波を受信できない場合は、内蔵のクオーツの精度で動作します。

## お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどかからないようにしてください。変色したり傷がつくおそれがあります。

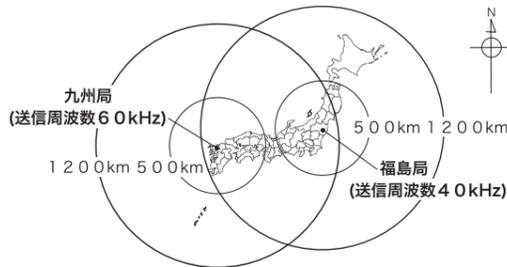
## 製品仕様

改良のため予告なく変更する場合があります

- サイズ：(約)幅11.2×奥行5×高さ9cm
- 重量：(約)119g(電池なし)
- 時間精度：平均月差±30秒
- 材質：ABS樹脂
- 使用電池：単4×2本(別売)
- 時間表示：12時間(午前・午後)表示/24時間切替式
- 温度計測機能
- 使用温度範囲：-9.9～50℃
- 温度表示精度：±2℃
- 湿度計測機能
- 使用湿度範囲：20～90%
- 湿度表示精度：±8%
- アラーム：電子音アラーム(だんだんテンポが早くなる電子音) スヌーズ間隔 約5分～60分(設定による)
- カレンダー：2000年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー(月末、うるう年とも修正不要)
- 受信機能：
  - ・自動受信…1日3回毎日午前1、2、3時に受信(受信から次の受信まではクオーツの精度で動作)
  - ・手動受信…ボタン操作による。

## 電波クロックについて

- 電波時計 / 電波修正機能とは  
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。
- 標準電波とは  
情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2箇所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度かつ「原子時計」によるものです。
- 電波受信について  
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所(東・西2カ所)からおおむね1000km～1200kmです。この製品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)のいずれかを受信しやすい電波を自動的に洗濯し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。



- ご注意
  - 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
  - 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。
  - 標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は一部の時刻情報の送信が中断されます。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止(停波)することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。(ホームページアドレス https://jijy.nict.go.jp/)

## アフターサービスについて

- 本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。またアフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店が預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 本製品の修理部品は、製造終了後3年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有償修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復の運賃など、諸経費をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご了承ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合には弊社お問合せ窓口にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。

## 保証について

- 次のような場合は、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
- 保証書のご提示がない場合。
  - 保証書に記入漏れがある場合、字句を書きかえられた場合。
  - お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
  - お客様のお手元に渡ってからのお取扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
  - 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障または損傷。
  - ご使用中に生じる外観上の変化。(製品の小さズや汚れなど)
  - 電池の交換。
  - フリマや転売など正規販売店以外の購入。
- ※ネット通販をご利用の場合は、領収書やレシートなど、購入日が確認できる記録を添付してください。本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保存してください。※本書は国内においてのみ有効です。This guarantee is valid only Japan.

## はじめに

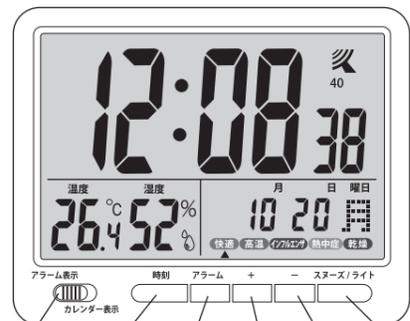
安全上の注意ならびにその他の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。  
表示部にシールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。  
※静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。

## 付属品

ご使用前に確認してください。  
●取扱説明書 / 保証書（本書）1枚  
※電池は別売です。（単4乾電池2本）

## 各部の名称と役割

[表面]



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6

### ① アラーム表示/カレンダー表示切替スイッチ

- アラーム時刻とカレンダー（日付曜日）表示を切り替えます。
- アラームが鳴っているときにカレンダー表示に切り替えるとアラームが止み、以降スヌーズ機能は働きません。

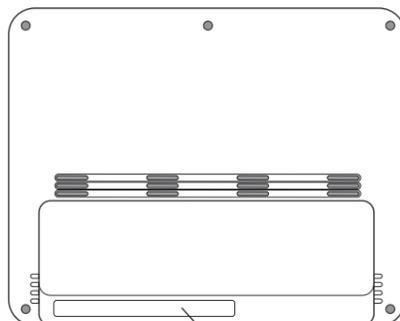
### ② 時刻設定ボタン

- 長押しで時刻やカレンダーの設定をします。
- アラーム音を止めます。（以降スヌーズ無し）
- ※電波受信時は時刻の設定ができません。強制受信ボタン(⑤-ボタン)を長押しして電波受信を切ってから設定してください。

### ③ アラーム設定ボタン

- アラーム表示画面で押すとアラームマーク が現れアラームが ON になります。
- アラーム表示画面で長押しでアラーム時刻の設定をします。
- アラーム音を止めます。（以降スヌーズ無し）
- ※電波受信時はアラームの設定ができません。強制受信ボタン(⑤-ボタン)を長押しして電波受信を切ってから設定してください。

[裏面]



- 7

### ④ + (プラス) ボタン

- 12時間/24時間表示を切替えます。
- 各種設定で数字をプラスにします。
- アラーム音を止めます。（以降スヌーズ無し）

### ⑤ - (マイナス) ボタン

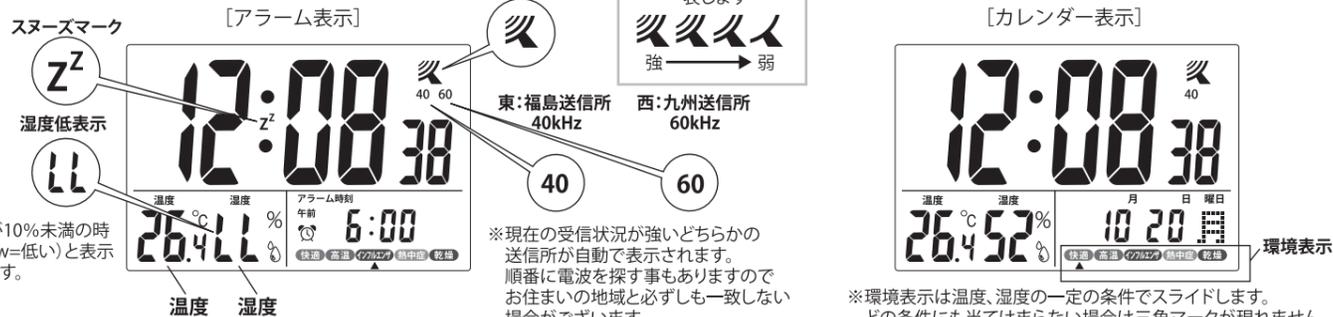
- 各種設定で数字をマイナスにします。
- アラーム音を止めます。（以降スヌーズ無し）
- 長押しで電波の強制受信を ON/OFF します。

### ⑥ スヌーズ/ライトボタン

- 押すとバックライトが点灯します。
- アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が働き、設定したスヌーズ(5~60分)後に再びアラームが鳴ります。

### ⑦ 電池ボックスふた

[液晶画面]



※湿度が10%未満の時 LL (Law=低い) と表示されます。

※現在の受信状況が強いどちらかの送信所が自動で表示されます。順番に電波を探す事もありますのでお住まいの地域と必ずしも一致しない場合がございます。

※環境表示は温度、湿度の一定の条件でスライドします。どの条件にも当てはまらない場合は三角マークが現れません。

(イラストはすべてイメージです)

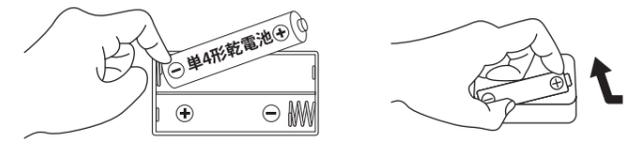
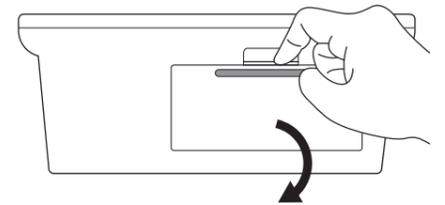
## 故障かな? と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考にしてください。  
なお、新しい電池と交換する場合は電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
表示が出ない	●電池が入っていない。	●指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	●電池が正しい向きで入っていない。	
	●電池の容量が少なくなっている。	
時刻またはカレンダーが合っていない	●電池の容量が少なくなっている。	●指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	●受信に成功していない。	●「電波を受信できなかった場合」をお読みになり再度受信させてください。
時刻またはカレンダーの表示が欠けている	●電池の容量が少なくなっている。	●指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
アラーム音が鳴らない	●電池の容量が少なくなっている。	●指定の新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	●アラームが OFF になっている。	●モードボタンを押してアラームを設定してください。

## 電池の入れかた

- ① 本体底面にある電池ボックスのふたをあける  
底面の電池ボックスふた上部のつまみを指先で押し下げ手前に引いて開けてください。
- ② 電池ボックスに新しい電池(別売品)を入れる  
●電池は、 $\oplus$   $\ominus$  を間違えないように正しく入れてください。  
●電池は、 $\ominus$  側から先に、バネを押さえるように入れてください。



電池の向きを確認し  $\ominus$  側からバネをおさえながら入れてください。

※電池を外すときは  $\oplus$  側から外してください。

**注意**

- 電池の  $\oplus$   $\ominus$  の向きを間違えないように注意してください。
- 種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に作動しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

## ご使用方法

### ■時刻セット方法

#### ① 自動受信による時刻修正

- ボタンを2秒以上押し続けてください。電波受信マーク が点滅し、自動受信が開始されます。電波状況によって異なりますが、自動受信は5~16分で完了します。電波が正常に受信されなかった場合は手動による時刻修正を行ってください。自動受信は1日3回標準電波の時刻修正を自動的に行い、時刻の修正を行います。(1日3回、午前1、2、3時に受信) ※実際に置くと比較的受信しやすくなります。

#### ② 手動による時刻修正(自動受信中は手動での時刻合わせはできません。)

時刻ボタンを2秒以上押し続けてください。「年」が点滅します。+/- ボタンで「年」を合わせます。時刻ボタンを押すと「月」、「日」、「時」、「分」の順番で変わって行きます。それぞれを +/- ボタンで合わせてください。  
※「時」または「分」を設定すると「秒」は自動的にリセットされます。時刻の設定が完了したら、再び設定ボタンを押して終了します。  
※「年」「月」「日」を設定すると「曜日」は自動的にセットされます。  
※+ボタンで12時間/24時間の切替が出来ます。(時刻画面が表示されている時)

※電波をうまく受信できなかった場合も上記の手動による時刻修正を行ってください。

#### ③ 12時間/24時間表示切替

通常表示画面で+ボタンを押すと切り替えられます。

#### ④ 温度/湿度表示

温度は環境温度を自動で検知し、通常測定範囲は0℃~50℃の範囲となります。湿度は環境湿度を自動で検知し、通常測定範囲は20%~90%の範囲となります。

### ■アラームセット方法

#### ① アラーム表示画面に切替

アラーム/カレンダー表示切替スイッチを左側のアラーム表示に切り替えてください。

#### ② アラーム設定ボタンを長押し

アラームボタンを長押しすると、アラーム設定時刻の「時」が点滅します。+/- ボタンで「時」を合わせます。再度アラームボタンを押すと「分」が点滅します。それぞれを +/- ボタンで合わせてください。

#### ③ スヌーズ間隔を設定

アラーム時刻の設定の後スヌーズマーク **Z** が点きスヌーズ間隔の「分」が点滅します。+/- ボタンで5~60分の間隔を設定してください。最後にアラームボタンを押して決定します。

#### ④ アラームをセット

アラーム時刻設定が完了しましたらアラームボタンを押してONにセットしてください。アラームONにセットするとアラームマーク が表示されます。

### ■アラームを止めるには

アラームを止めるには3通りの方法があります。

#### ① スヌーズ/ライトボタンを押す

アラーム音は一旦止まりますが設定分(5~60分)後に再びアラーム音が鳴ります。スヌーズ中はスヌーズマーク **Z** が点滅します。

#### ② スヌーズ/ライトボタン以外のボタンを押す

アラーム音が止まり、以降スヌーズは鳴らなくなります。スヌーズマーク **Z** が消えます。

#### ③ アラーム/カレンダー表示切替スイッチを右にスライドさせOFFにする

アラーム音が止まり、以降スヌーズは鳴らなくなります。スヌーズマーク **Z** が消えます。

